

わたしの 妊娠報告書

記載日 29年 8月25日

おめでた宣言日	29年 7月
年齢 (36) 歳	平成 (21) 年 (11) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(7) 年 () ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法、人工授精、体外授精)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (1) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (4) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

身体を冷やさないように月経巻きをしたり、気分転換にヨガに行きはじめた。
まわりはどんどん妊娠、出産していき、気持ち的にしんどくなったけど、
自分は自分だと割りきって考えるようにした。ネットでよいと書かれている
ようなことは一通りしたと思うが、よかったかはどうかはわからない。
あんまり考えすぎないことも大切だと思う。でも一人で抱え込まず、言合せる
相手は必要だと思う。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

採卵でたくさん卵がとれても、なかなか胚盤胞まで育つ数が少なく、
毎回 毎回 不安でした。

予定日に陽性反応が出ても、その後、着床しないの繰り返しだったため、
すぐに喜べなかった。

その他 (通院・治療費・家族など)

電車とバスを乗りついでに通院だったので、少し大変だったけど、通院にかかる
時間よりも、治療内容や先生、スタッフの方など自分の体で出来る、言葉
出来る病院に出会えるのが重要だと思う。不妊治療費は、すごく高額で
共働きの手は助成金を受けられなかったけど、退職してからは助成金を受けら
れるようになったので助かりました。でも助成金だけでは、足りない。もっと国
もいろいろ対応してくれればいいなと思う。

治療中の方へのアドバイス

治療をはじめたときや、色々不安になったときはインターネットで調べたり
したけど、結局正しい情報なのかわからないので、あまり見ないように
しました。産院に見いたことや不安なことは、先生や看護師さんスタッフの方に
聞くほうがいいと思います。しんどくなったときは、言える相手が必要。家族
や友人に言ると楽になる部分もあります。私には、不妊治療を乗り越えた友人がいたので
その友人にはすべてを話し、お互いにしげまらしていました。

スタッフへのご意見など

中山先生は話しやすく、いつも診察の最後に「何かありますか?」と先生のほうから
聞いて下さり、質問もしやすかったです。以前に通院していた病院よりも一歩先に治療に
取り組んでいる感じが良かったです。看護師さん、培養士さんとても優しく丁寧に
対応して下さいたい。最後の診察の日には、卒業を一緒に喜んでくれて、この先も
この日は忘れないと思います。受付のスタッフさんも笑顔で丁寧に、説明もわかりやすく親切でした。